

地域経済特殊研究

担当者 池田 潔

開講時期 通年

単 位 4

特殊研究は1～3年次の3年間を通して行われる演習科目です。

●講義の概要

研究テーマの決定、研究計画の作成、それに基づく先行研究の検討を行う。その後、博士論文の全体構成や論理の一貫性について検討し博士論文を完成させる。

●講義の到達目標

博士後期課程では3年間で質の高い博士論文を作成することを目標とする。このため各自研究テーマを設定し、全体構成を明らかにした上で文献研究・実証分析を行い博士論文としてまとめあげることが求められる。

●講義計画

- 1年次：研究テーマに関する先行研究を批判的に検討する。
- 2年次：博士論文の全体構成を作成するとともに、実証分析が必要であればそれを行う。
- 3年次：博士論文を完成させる。

●成績評価基準と方法

博士論文をまとめるために必要な先行研究を読了したか（20%）、受講者のオリジナルな問題意識や理論仮説が構築できたか（10%）、また上記が実証できるようなヒアリングやアンケート調査などが行えたか（10%）、さらにそれら結果を適切な構成でまとめられたか（60%）で評価する。

●テキスト又は参考文献

受講者の研究テーマに応じて適宜指示する。

●受講上の留意点

各自の問題意識が鮮明でないと研究テーマも范疇としたものとなる。博士後期課程に入る前に問題意識を研ぎ澄まし研究テーマを設定してもらいたい。